

「公益社団法人として新しく出発するにあたり」

公益社団法人荒川法人会長 山岡 景仁

平成20年12月1日から始まりました公益法人制度改革では、これまでの社団・財団法人は、平成25年11月30日までに一般法人か公益法人に移行することが求められています。当会では、公益社団法人に移行すべく会員の皆様の多大なるご支援ご協力と、荒川税務署はじめ関係各位のご指導のもと準備を進め、本年4月1日より晴れて「公益社団法人荒川法人会」として新たなスタートを切ることとなりました。

これからの荒川法人会は公益社団法人として新定款にありますように、「税知識の普及、納税意識の高揚に努め、税制・税務に関する提言を行い、もって適正・公正な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与すると共に、地域企業と地域社会の健全な発展に貢献することを目的」とし、公益事業を中心に、次のような事業を推進してまいります。

- (1) 税知識の普及を目的とする事業
- (2) 納税意識の高揚を目的とする事業
- (3) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業
- (4) 地域企業の健全な発展に資する事業
- (5) 地域社会への貢献を目的とする事業
- (6) 会員の交流に資するための事業
- (7) 会員の福利厚生等に資する事業
- (8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

私たち荒川法人会は、今まで以上に税に関わる事業はもとより、地域の活性化に資する事業を推進し、会員の皆様の誇りとなるような、活発な法人会活動を展開してまいりたいと存じます。

会員企業の皆様方、又まだご加入いただけていない法人、個人事業主の方に於かれましても荒川法人会の趣旨にご賛同頂き、諸事業に対し積極的にご参加、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「公益社団法人としての出発に寄せて」

荒川税務署長 箱田 公白

山岡会長をはじめ、荒川法人会の皆様には、日ごろから税務行政に対しまして、深いご理解と多大なるご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

平成24年分の所得税等の確定申告につきましても、無事に終了することができました。荒川税務署では、昨年末から耐震改修工事が行われており、ご来署される皆様には何かとご不便をおかけしました。そのような中で無事に確定申告を終了できましたのも、荒川法人会をはじめとする各税務協力団体のご支援の賜物であり、心より感謝の意を表します。

この度は、念願でありました公益社団法人への移行の手續及び登記が完了されたとの由、誠におめでとうございます。

荒川法人会は、昭和24年12月に設立され、昭和50年6月に社団化して以来、永年にわたり「よき経営者をめざすものの団体」として、正しい税知識の普及と納税意識の高揚を図るための啓発活動に熱心に取り組んでこられ、女性部会の「あらかわ福祉まつり」でのフリーマーケットへの参加や、青年部会が区内の小学校において実施する「税金ジュニアスクール」、そしてタックスミュージカルの開催といった租税教育活動など、地域に密着した活動にも、積極的に取り組まれておられます。

このように伝統ある荒川法人会が、公益社団法人としての新たなステージを迎えられましたことは、山岡会長はじめ、歴代の役員、会員の皆様方、事務局の方々の永年にわたる法人会活動への熱心な取組みがまさに実を結ばれたものであり、ここに至るまでの多大なご労苦に対しまして、改めて、敬意を表する次第でございます。今後ともその組織力を大いに発揮していただき、更に充実した幅広い活動を展開されますことを期待しております。

結びに当たり、公益社団法人として輝かしくスタートされる荒川法人会の益々のご発展と、会員企業の皆様のご健勝と事業のご繁栄を心から祈念しまして、お祝いのことばとさせていただきます。